

放射線治療科

【広島市民病院放射線治療科の特性・特徴】

広島市立広島市民病院放射線治療科には放射線治療専門医2名が在籍しています。放射線治療装置は、高精度放射線治療（定位照射、強度変調放射線治療、回転強度変調放射線治療、画像誘導放射線治療）対応のリニアック2台、遠隔操作式密封小線源治療装置1台が配備されています。2016年10月に稼動を開始したリニアックは世界最高峰の高精度放射線治療システムであり、現時点における最高レベルの放射線治療を提供しています。

当院の年間放射線治療患者数は700人を越えます。頭頸部癌、食道癌、乳癌、肺癌、子宮頸癌などの治癒を目指す根治的放射線治療のみならず、がん患者さんのQOL改善に重要な緩和的放射線治療（骨転移、脳転移）も数多く経験することが可能です。放射線治療医を目指している医学生、がん治療の一貫として放射線治療を勉強したいと考えている医学生の皆さん、広島市民病院放射線治療科で臨床実習してみませんか？

【一般目標】

- 1) 医療者の一員として診療に従事することで、医師としての責任感、職業的な技能、思考法、態度を、自らの実践の中で学ぶ。
- 2) 基本的診療手技とコミュニケーション技能を身につけ、患者およびその家族と良好な対人関係を築いて診療を進めることができるようになることを目指す。
- 3) 講義で学んだ知識を再確認し、また、講義では得られなかった、より実践的な知識を身につける。
- 4) 担当する患者の問題の理解に、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を応用でき、病因・病態の理解から診断・治療までの一連の流れを総合的に理解する科目横断的な知識の応用と、問題解決型の思考過程を身につけることを目指す。
- 5) 実際の医療に直接接するなかで、自分の将来の医師像を具体的に構築する。

【到達目標（行動目標）】

- 1) コミュニケーションを通じ、患者および家族と良好な人間関係を築くことができる。
- 2) 基本的な診療知識に基づき、患者および家族から診療に必要な情報を収集し、取捨

広島市立広島市民病院

選択して整理できる。

- 3) 身体診察を適切に実施し、所見を解析してその後の診療に必要な情報を収集できる。
- 4) 主要な症候を理解し、鑑別診断の原則に基づいて以後の診療の計画を立案することができる。
- 5) 放射線治療領域における主要疾患について、症候、病態、診断、治療を説明できる。
- 6) 放射線治療における照射方法、治療効果、副作用について説明できる。
- 7) 収集した情報を基に、POMR<問題志向型診療記録>を作成できる。
- 8) 症例を要約する習慣を身につけ、状況に応じて適切な長さで提示することができる。
- 9) 診療に必要な知識・情報（MEDLINE やインターネット上で公開されている各種の診療ガイドライン等の電子化情報を含む）を、適切に検索・収集することができる。
- 10) 医療チームの構成や各構成員（医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制について説明し、チームの一員として参加できる。

【注意事項】

- 1) 端正な服装を心がけ、清潔な白衣を着用すること。ネームプレートを付け、靴を履くこと（サンダルは禁止）。
- 2) 患者さんや他の医療スタッフと接する際には大人としての礼節を保ち、態度、言葉遣いに気を配ること。特に、患者さんと接する際には、実習に協力していただくことに対する感謝の気持ちを忘れないこと。
- 3) 守秘義務、個人情報の管理には常に留意し、患者さんのプライバシー保護にも気を配ること。また、予断や想像に基づく無責任な情報は決して伝えないこと。
- 4) 欠席、遅刻の場合は必ず届け出ること。

【実習の内容】

- 1) 第1週月曜日 8:00 よりオリエンテーション（中央棟地下二階放射線治療科）を行う。
- 2) 実習期間中、常時指導医と行動を共にすること。指導医の受け持つ患者と一緒に診療し、主治医団の1人として入院から退院までの医療に参加すること。具体的にどのような診療行為を行うかは、逐一指導医の指示を仰ぐこと。
- 3) 病歴聴取や診察で得た所見、また、その後行われた検査の結果や今後の治療方針など、主治医がカルテに記載すべき事柄については、すべて学生用の紙カルテに記載

広島市立広島市民病院

すること。これは医師が実診療に使うカルテ（電子カルテ）とは別物であるが、主治医として実際に診療用のカルテを書いているつもりで、すべての情報を漏らさず正しい書式で記載すること。

【当科の週間スケジュール】

臨床実習

| 曜日 | | 実習時間 | 実習場所 | 実習担当 |
|----|------------------------|------------|--------------------------------|----------------|
| 月 | オリエンテーション 外来診療・病棟診療 | 8:00-17:15 | 中央棟地下2階 放射線治療科 西館7階・9階病棟 | 松浦主任部長 高橋医師 |
| 火 | 外来診療・病棟診療 | 8:30-17:15 | 中央棟地下2階 放射線治療科 西館7階・9階病棟 | 松浦主任部長 高橋医師 |
| 水 | 外来診療・病棟診療 カンファレンス* | 7:30-18:30 | 中央棟地下2階 放射線治療科 西館7階・9階病棟 | 松浦主任部長 高橋医師 |
| 木 | 外来診療・病棟診療 カンファレンス* | 8:00-17:15 | 中央棟地下2階 放射線治療科 西館7階・9階病棟 | 松浦主任部長 高橋医師 |
| 金 | 外来診療・病棟診療 | 8:30-17:15 | 中央棟地下2階 放射線治療科 西館7階・9階病棟 | 松浦主任部長 高橋医師 |

*カンファレンス

| 曜日 | | 時間 | 場所 | 参加者 |
|----|--------------|-------------|-------------------|--|
| 水 | 肺癌カンファレンス | 7:30-8:30 | 東棟6階 カンファレンス室 | 呼吸器外科 呼吸器内科 病理診断科 放射線治療科 |
| | 頭頸部癌カンファレンス | 17:30-18:00 | 東棟3階 耳鼻科外来 | 耳鼻科・頭頸部外科 放射線治療科 病棟・外来看護師 病棟担当薬剤師 |
| | 緩和ケアカンファレンス | 17:30-18:30 | 東棟1階 緩和ケア科外来 | 緩和ケアチーム (医師・看護師) |
| 木 | 食道癌カンファレンス | 8:00-8:30 | 東棟7階 カンファレンス室 | 外科 内科・内視鏡内科 放射線治療科 病棟担当薬剤師 |
| | 放射線治療カンファレンス | 12:00-12:30 | 中央棟地下2階 放射線治療科 | 放射線治療科スタッフ (医師、技師、看護師) |

広島市立広島市民病院

【評価】

学生の評価は以下のように行う。

| 評価項目 | 配点 |
|--------------------|-----|
| 指導医による学生の行動内容の評価 | 30点 |
| 回診での患者提示のでき具合 | 10点 |
| カンファレンスでのプレゼンテーション | 10点 |
| 学生用カルテの内容 | 10点 |
| ポートフォリオの内容 | 20点 |
| 部長試問 | 20点 |

【実習指導医】

松浦 寛司 主任部長

日本医学放射線学会・日本放射線腫瘍学会共同認定放射線治療専門医

日本医学放射線学会研修指導者

日本がん治療認定医機構暫がん治療認定医・指導責任者

高橋 一平 医師

日本医学放射線学会・日本放射線腫瘍学会共同認定放射線治療専門医

日本医学放射線学会研修指導者

【参考図書、文献】

- 1) 放射線治療計画ガイドライン 2016年版 金原出版
- 2) がん・放射線療法 2017 改定第7版 秀潤社